

第3号議案 2007（平成19）年度事業計画について（案）

1 組織活動

（1）国際関係

DPIアジア太平洋ブロック総会

ア．日 時：2007年9月（調整中）

イ．場 所：韓国

第7回DPI世界会議韓国大会の開催について

ア．日 時：2007年9月5日（水）～8日（土）

イ．場 所：京畿道 高陽市（きょんどう こやんし）

ウ．内 容：初日（開会式&シンポジウム）、2～3日目（分科会）、最終日（閉会式等）

第3回DPI北東アジア小ブロック会議

ア．日 時：2007年10月24日（水）～26日（金）

イ．場 所：中華人民共和国 北京

（2）DPI日本会議関連について

第23回DPI日本会議全国集会in神奈川大会[横浜市：ワークピア横浜]（6月9～10日）

— テーマ 「障害者権利条約でどう変わる、どう変える、私たちの生活」 —

ア．総会

- ・ 議 案：2005年度活動報告及び決算
- ・ 関連報告：2006年度活動方針ならびに予算等の報告

イ．全体集会

- ・ 第1部 障害者権利条約制定の経過と今後の取り組み DPI日本会議事務局次長 金 政玉
- ・ 第2部 シンポジウム「障害者権利条約制定の経過と今後の取り組み」
シンポジスト 池 田 まり子（生きる会・会長）
東 俊 裕（弁護士・DPI日本会議条約担当役員）
尾 上 浩 二（DPI日本会議事務局長）
コーディネーター 西 村 正 樹（DPI日本会議副議長・DPI北海道ブロック会議議長）
- ・ 分科会&特別分科会
分科会1 地域生活支援「根っこから変える！自立支援法～障害者の地域生活確立を！」
分科会2 交通・まちづくり「交通・まちづくり運動の歴史から学び、より良き明日への展望を探る」
分科会3 権利擁護「今度は日本の番！差別禁止法に向けた戦略」
分科会4 教育「障害者権利条約批准に向けた障害児教育の制度改革を！」
特別分科会1 生命倫理「あらためて問い直そう！郵政思想と生きる権利～『尊厳司法』『脳死・臓器移植法改正』の動きの中で」
特別分科会2 地域生活「地域生活を変える仕組み」

DPI日本会議常任委員会（2ヵ月1回開催）

- ア．2006年度第6回会議開催[東京：全国心身障害児福祉財団ビル・戸山社会教育会館]（4月21～22日）
- イ．2007年度第1回会議開催[横浜市：ワークピア横浜]（6月9日）
- ウ．2007年度第2回会議開催[東京]（8月18～19日）
- エ．2007年度第3回会議開催[東京]（10月13～14日）
- オ．2007年度第4回会議開催[東京]（12月15～16日）
- カ．2007年度第5回会議開催[東京]（2月16～17日）

DPI日本会議役員会議（2ヵ月1回開催）

- ア．2006年度第6回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（5月13日）
- イ．2007年度第1回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（7月1日）
- ウ．2007年度第2回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（9月30日）
- エ．2007年度第3回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（11月18日）
- オ．2007年度第4回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（1月12日）
- カ．2007年度第5回会議開催[東京：DPI日本会議事務局]（3月1日）

事務局会議（必要に応じて常任委員会及び役員会に併せて開催）

「障害者の地域生活確立の実現を求める全国大行動」実行委員会

（2）DPI北海道ブロック会議関連について

第5回DPI北海道ブロック会議通常総会＆記念イベント[札幌市身障福祉センター]（6月23日）

- ・ 報 告：第23回DPI日本会議総会について
- ・ 議 題：06年度活動経過報告、決算及び監査報告・07年度事業計画、予算及び役員体制各案等
- ・ 記念イベント：障害者権利法制の確立に関するセミナー Part1

開会挨拶＆報告「障害者権利条約制定経過とそのめざすもの」

DPI日本会議副議長＆DPI北海道ブロック会議議長 西 村 正 樹

記念講演「障害福祉施策から見える日本社会とその未来」

～ 自立支援を手がかりに～

北星学園大学教授＆DPI北海道理事 田 中 耕一郎 氏

シンポジウム「障害者権利法制確立の意義と課題」

～ 権利条約批准と国内施策の検証から我が国の障害施策の課題を検証する。～

シンポジスト 民主党参議院議員 小 川 勝 也 氏

日本共産党北海道政策委員長 畠 山 和 也 氏

日本弁護士連合会弁護士 西 村 武 彦 氏

（社福）北海道社会福祉協議会事務局次長 白 戸 一 秀 氏

コメンテーター 北星学園大学教授＆DPI北海道理事 田 中 耕一郎 氏

コーディネーター DPI北海道ブロック会議議長 西 村 正 樹

DPI北海道ブロック会議理事会（2ヵ月1回開催）

- ア．2007年度第1回会議開催[札幌市身障福祉センター]（6月13日）
- イ．2007年度第2回会議開催[札幌市]（9月1日）
- ウ．2007年度第3回会議開催[札幌市]（11月17日）
- エ．2007年度第4回会議開催[札幌市]（1月26日）
- オ．2007年度第5回会議開催[札幌市]（3月29日）
- カ．2007年度第6回会議開催[札幌市]（5月）

DPI北海道ブロック会議事務局会議（2ヵ月1回開催）

障害者自立支援法に地域の声を届けよう北海道実行委員会(障害者自立支援法対応会議)

- ア．投票へ行こうよキャンペーン,2007第3弾 移動制約者に対する送迎ボランティア[札幌市内](4月3日)
- イ．第39回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](4月4日)
- ウ．第40回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](4月13日)
- エ．第41回会議開催[札幌市身障者福祉センター](4月23日)

- オ．投票へ行こうよキャンペーン,2007第4弾 介護体験セミナー[道回連](4月23日)
- カ．第42回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](5月7日)
- キ．第43回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](5月21日)
- ク．第44回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](5月29日)
- ケ．第45回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](6月12日)
- コ．投票へ行こうよキャンペーン,2007第5弾 投票へ行こうよ!!キャンペーン・キャラバン(6月17～22日)
[旭川～札幌]
- サ．第46回会議開催[札幌市社会福祉総合センター](6月29日)

札幌市障がい者による政策提言サポーター会議

イラク自衛隊派兵反対訴訟原告団（DPI北海道ブロック会議事務局長参加）

事務局移転（2007年7月末 豊平区へ）

その他

2 広報、啓発、調査等事業

（１）講演会、学習会等（主催・共催）

韓国大会30日前記念事業「障害者でもいいしょ！」セミナー[札幌市視聴覚障がい者情報センター](8月5日)

（２）DPI日本会議機関誌等への寄稿

（３）ホームページの充実とメーリングリスト情報提供

（４）メーリングリスト・メール、FAXによる各種情報提供

（５）講演会、諸会合への講師・来賓出席等

日本職業リハビリテーション第35回大会[北大クラーク会館](7月26日)

（６）会費納入促進と賛助会員の募集及び拡大について

（７）その他

3 共催、協賛、後援、協力等事業

（１）国土交通大臣認定第1回移送サービス運転協力者講習会[ポルト](4月14～15日)

（２）国土交通大臣認定第2回移送サービス運転協力者講習会[幕別町100年記念ホール](5月12～13日)

（３）障害の重い人たちの地域生活について[自治労会館](5月27日)

（４）国土交通大臣認定第4回移送サービス運転協力者講習会[ポルト](6月16～17日)

（５）（社団）札幌聴力障害者協会創立60周年記念式典・講演＆祝賀交歓会(6月17日)（ロイトン札幌 他）

（６）障害者にやさしい北海道の旅「ぐるっと胆振自然満喫深呼吸」[苫小牧アルテン](7月13～15日)

（７）日本職業リハビリテーション学会 第35回大会[北大学術交流会館等](7月26～27日)

（８）第34回難病患者・障害者と家族の全道集会[かでの2・7](8月4～5日)

（９）第2回さっぽろ元気まつり[中島公園](8月11～12日)

「障害者でもいいしょ！！」セミナー開催要綱

～命の選別についてあなたはどのように考えますか？～

1. 目 的

昨年12月に国連で採択された「障害者権利条約」の前文では、「障害をもつ人の固有の尊厳の尊重」を明記している。このことは、障害をもつ人々の生命や存在は、社会の他の構成員と同等で平等な価値を有することや障害をもっていることで社会から排除されないことを批准国に求めているといえる。

しかし、現代の医療技術は、ともすれば生命の価値の選別を生み出しかねない状況を作り出している。

それは、受精卵や胎児の段階で障害児として生まれてくる可能性を発見し選別する出生前診断の技術である。

こうした出生前診断については、障害者の立場からは、新たな生命の選別や排除の論理につながるとして反対する意見がある一方で、女性の立場からは、障害をもつ子を産むか産まないかは、女性の自己決定の問題であるとする意見があるなど、その賛否やありかたをめぐるは、様々な立場と考え方がある。

そこで、今回のセミナーは、遺伝性の障害をもちながら、地域のなかで自立生活をしている障害者を講師として、「出生前診断とは何か」、「何が問題とされているのか」などを論点として考え、問題提起と課題を整理して出生前診断について社会的な議論を喚起することを目的として開催する。

2. 主 催 D P I（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議

3. 共 催 障害者・マイノリティなどの人権と生活を考える会

4. 協 賛 北海道労働金庫（ろうきん）

5. 後 援 北海道・札幌市・社会福祉法人北海道社会福祉協議会・社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 全国自立生活センター協議会

6. 日 時 2007年8月5日（日） 13：00～17：00

7. 会 場 札幌市視聴覚障がい者情報センター 2F 大会議室 （札幌市中央区大通西19丁目1-358）

8. 定 員 100名（定員になり次第締め切ります。）

9. 参加費 500円（資料代として・介助者は資料を必要としない場合は無料。）

10. 内 容

12:30 開場

13:00 開会

進行役：石井 雅子氏（自立生活センターリングリング）＊ 全体コーディネーター兼務

13:05 基調講演 「出生前診断とは？」

～その問題性と優生思想との関わり及び女性への身体的負担などを女性障害当事者の立場から提起する。～

講師：見形 信子氏（自立生活センター・くればす事務局長）

14:00 トークショー「障害者でええやんか～生命の価値はだれにも決められへん！」

～出生前診断、優生思想及び尊厳死について、当事者として障害を肯定して生きる立場から語り合う～

講師：加古 雄一氏（自立生活センター生活塾）

富田 直史氏（障害者自立生活センター・I L - i s m）

15:30 休憩

＊参加者へ質問用紙に講師への質問等を記入してもらい進行役が集約しコーディネートする。

15:45 指定発言

＊ 障害当事者等から1人5分、4～5人発言。

16:15 質疑応答・全体討論

＊ 参加者からの質問を受けて、講師、指定発言者、参加者を交えて討論

16:45 閉会挨拶

17:00 終了

11. 問い合わせ先

D P I（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議

住 所：〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目1-55 ほくろうビル5 F

T E L：（011）219-5687 F A X：（011）219-5688

e-mail：info_hokkaido@dpi-japan.org URL：<http://www.dpi-japan.org/hokkaido/>

< 参考 >

「第7回DPI世界会議韓国大会（以下、DPI韓国大会）」について

2002年10月15日から18日に札幌で開催した「第6回DPI世界会議札幌大会」の最終日には、次回の世界会議までのDPIの活動の柱の一つとして「障害者権利条約の制定」を「札幌宣言」として採択した。

その後、この条約は、「Noting about us, without us!!（私たち抜きに私たちのことを決めないで）」をスローガンとしたDPIをはじめとする世界の障害当事者団体のNGOが参画して議論が進められた。

そして、昨年12月13日の国連総会において全会一致で採択され、今年3月に80カ国以上が署名し正式な条約として発行した。

そうした歴史的経過を受けて、今年9月5日から8日まで韓国の高陽市で開催されるDPI韓国大会では、この「障害者権利条約」を中心としたプログラムが用意されており、大会3日目の分科会では、障害者権利条約第10条「生命の権利」をテーマとして「遺伝学・障害そして差別」、「強制的治療と施設収容」、「安楽死と優生学」の3コマが設定されている。

障害者権利法制の確立に関するセミナー Part2 開催要綱（案）

～ DPI札幌大会の成果を引き継ぎ、より発展させるために ～

1. 目 的

2002年10月、札幌に110の国と地域から集まった3,113名の障害者、支援者及び関係者は、「第6回DPI世界会議札幌大会」（以下、「DPI札幌大会」）最終日に次回のDPI世界会議開催までの活動目標を「札幌宣言」として採択して確認した。

「札幌宣言」では、活動目標のひとつとして、国際舞台における、障害者の権利を擁護する国際条約の制定を確認した。また、各国については、それぞれの国において障害者の人権と尊厳を守り、差別を禁止する法律の制定も目標のひとつとして掲げた。

その後、昨年12月13日には、国連総会において、約5年間の議論を踏まえた「障害者権利条約」が成立した。一方、日本では、2004年5月28日に障害者への差別禁止規定を加えて「障害者基本法」が改正されたが、「障害者権利条約」制定を受けて、新たな「障害者差別禁止法」の制定が、大きな課題となっている。

このようにDPI札幌大会以降、世界の障害者にとって歴史的な出来事が起こるとともに、国内においても、障害福祉施策が、2003年4月には「支援費制度」が、2006年4月からは「障害者自立支援法」が施行され、障害福祉施策に関する歴史的転換が起きている。

そうした中、今年の9月5日から8日まで「第7回DPI世界会議韓国大会」（以下、DPI韓国大会）が開催される。DPI韓国大会では、「障害者権利条約」を中心にプログラムが作成されており、この条約制定を受けて具体的な動きが加速されることになる。

また、DPI韓国大会開催を前に今年3月には、日本にさきがけて、韓国においては障害者差別禁止法が成立している。

このように、DPI札幌大会開催後の5年間に、障害者施策における歴史的動向が起きていることを受けて、新たに札幌において障害者の権利法制に関する意義を学び、国内及び道内における課題を検証し、障害者の権利の確立に寄与することを目的として開催する。

2. 主 催 D P I（障害者インターナショナル）北海道ブロック会議

3. 共 催 D P I（障害者インターナショナル）日本会議

4. 協 力 北海道移送・移動サービス連絡会（STネット北海道）

5. 特別協賛（予定） 北海道新聞社会福祉基金

6. 後 援（予定） 北海道・札幌市・北海道社会福祉協議会・札幌市社会福祉協議会・北海道新聞社・駐札幌韓国総領事館・在日本大韓民国民団北海道本部

7. 日 時 2007年10月または11月の（土・日） 13：00～17：00

8. 会 場（予定） 札幌市身体障害者福祉センター3F大会議室

